

IRB番号「2019-GA-1215」

研究課題名「大腸癌患者における上腸間膜動脈の分枝および上腸間膜静脈との位置関係の人種差に関する検討」

1. 研究の対象

西暦2015年1月から西暦2019年12月までにがん研有明病院大腸外科で大腸癌に対して手術を受けられた方

2. 研究の目的・方法

背景：右側結腸癌に対する根治手術を行う際、上腸間膜動静脈から結腸への分枝(回結腸動脈、右結腸動脈、中結腸動脈、回結腸静脈、副右結腸静脈、中結腸静脈)および上腸間膜動脈と上腸間膜静脈の前後関係を把握することは、リンパ節郭清において非常に重要です。仮説：東洋人は西洋人に比べ、右結腸動脈を有する可能性が低いと思われま

す。目的：本研究の目的は上腸間膜動脈からの分枝および、上腸間膜静脈との位置関係に関するバリエーションおよび、人種差を明らかにすることです。

方法：術前CT画像を検討し、血管走行のバリエーションを後方視的に検討します。

3. 研究期間

承認日 ～ 2023年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

① 臨床所見（年齢、性別、BMI、ASA score、原発部位、診断名）

② 画像所見（手術前のCTにおける、上腸間膜動脈の分枝(回結腸動脈、右結腸動脈、中結腸動脈)の有無と、上腸間膜静脈との位置関係。上腸間膜静脈への流入血管の有無)

5. 外部への試料・情報の提供

記載した項目はエクセルファイルに入力し、匿名化した後に主研究機関に提供します。情報は電子メールで送信しますが、その際にはパスワードロックを行い、パスワードは別のメールで送信します。

6. 研究組織

主研究機関
Clinic of Colorectal and Minimally Invasive Surgery
I. M. Sechenov First Moscow State Medical University
研究責任者
Sergey Efetov

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
大腸外科 副医長 向井 俊貴
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究責任者：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 大腸外科 副医長 長崎 寿矢
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究代表者：

主研究機関
Clinic of Colorectal and Minimally Invasive Surgery
I.M. Sechenov First Moscow State Medical University
研究責任者 Sergey Efetov